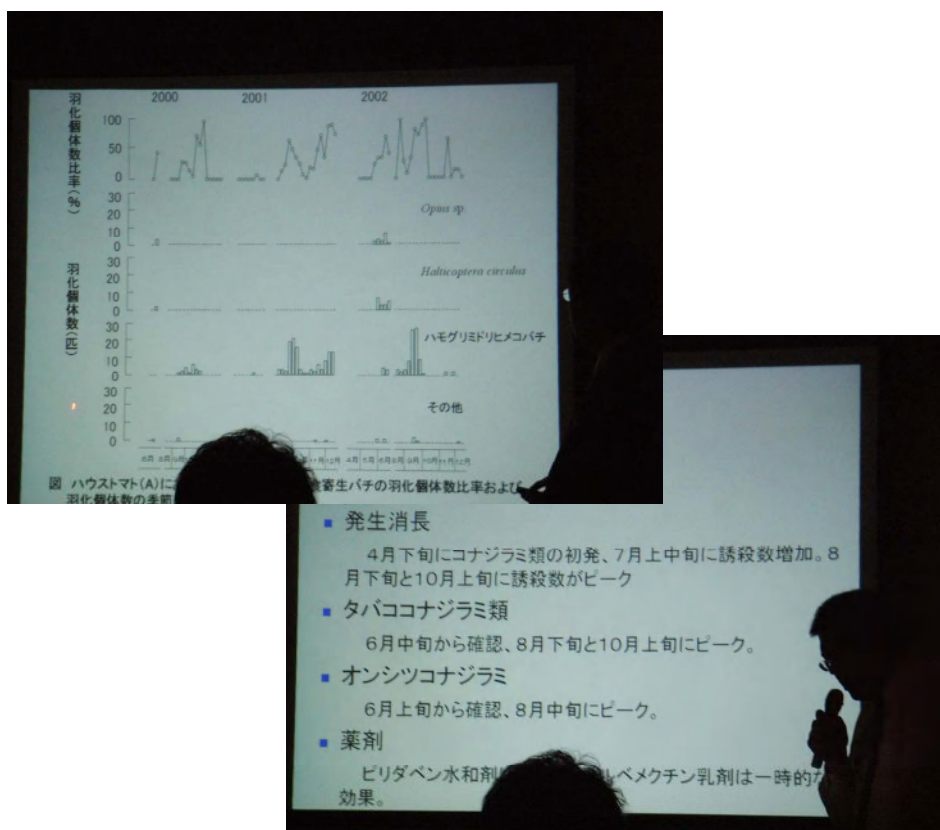


研究成果の発表（第89回関西病虫害研究会大阪大会）

5月18日（金）に大阪府教育会館で開催された第89回関西病虫害研究会に当研究所の研究員3名が出席し、「京都府におけるトマトハモグリバエ、マメハモグリバエ及びナスハモグリバエの土着捕食寄生バチの発生活消長」、「ニセアカシア子実からの*Eremothecium coryli*の分離」、「京都府内のトマト及びトウガラシ栽培施設周辺におけるタバココナジラミ類の寄主植物」と題して、日頃の研究成果を発表しました。発表後には、出席者から多くの質問が寄せられ、活発に有益な情報交換を行いました。今後は、研究会を通じて得られた情報やアドバイスを生かしながら、さらに良い成果を挙げられるように研究業務を進めていきます。



関西病虫害研究会で研究成果を発表する研究員

農業総合研究所

